

＜平岸まちづくり指針（素案）に対する意見募集＞

1. 意見募集期間

平成31年（2019年）2月8日（金）から2月25日（月）まで

2. 意見提出方法

郵送、FAX、Eメール、持参

3. 資料の配布・閲覧場所

- ・地下鉄平岸駅周辺地区にお住まいの方や地域の事業者、地区外の土地所有者を対象に資料を配布、郵送
- ・札幌市ホームページに資料を公開

4. 意見の内訳

（1）意見提出者数

60名

（2）意見及び札幌市の回答

次ページ以降のとおり

※類似した意見については、まとめた上で本市の考え方を示しています。

No.	項目 (指針の構成との関係)	章	節	ページ	意見の 分類	意見	回答
1	指針全般	-	-	-	賛同意見	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画の実行心より感謝する。 ・指針については、全ページにわたり、平岸のためにどうすればよいかを検討されていると思ひ敬意を表する。ますます平岸が住み良い街となるよう頑張っていきたい。 ・地区の課題については同感であり、改善に取り組んでほしい。活気あふれる街平岸を目指して欲しい。 ・平岸まちづくり指針(素案)はよく出来ており実現させてほしい。 (他、指針に賛同する意見 3件)	指針に対する賛同意見
2	目的と位置付け	1	(1)	1	指針の位置付け	本指針は平岸地区のまちづくりに対するものだが、札幌市全体の拠点地域のまちづくり指針の一つであることを冒頭に記載しておく方が良くと思う。指針案の文中には書かれていたと思うが、各地域の歴史や現在に至る背景を鑑み、各地域の特徴を活かし、"よりよい札幌市"への指針となることを目指している旨も、冒頭に記載してはどうか。	ご意見を踏まえ、地区の位置付けを1ページに記載します。また、2ページに、指針の取組を通じて札幌市全体の魅力向上を図っていく事を追記します。
3	目的と位置付け	1	(1)	1	指針の位置付け	指針の位置づけについて、冒頭に記載されていた方がわかりやすいと思う。	ご意見を踏まえ、指針の位置付けを3ページに記載します。
4	目的と位置付け	1	(1)	1	記載内容の修正	<p>1ページの記載内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地下鉄平岸駅周辺地区は、かつてリンゴ栽培地だった歴史を有し、地下鉄開業とともに、…」の方がいいのではないかと。 ・今回の対象地区外だが、平岸地区として考え、「精進川や天神山の豊かな自然環境…」としてはどうか。 	ご意見を踏まえ、1ページの記載を修正します。
5	目的と位置付け	1	(1)	2	背景と目的	2ページの「住みたい」「働きたい」「訪れたい」の箇所について、記述としてはおかしいわけではないが、3つ全てを総花的に進めるのではなく、各地域の特徴を活かし、札幌市全体として、"よりよい街"となるようなプランを期待する。平岸は、住みやすく居住が中心の地区ではないかと思う。	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
6	目的と位置付け	1	(2)	3	計画期間	指針がどの程度の期間で考えているのかわからない。	本指針は、平岸の長期的なまちづくりの指針となるものです。指針3ページにその旨を以下のとおり追記します。 本指針は平岸における長期的なまちづくりの指針として位置付け、状況の変化など必要に応じて見直しを行っていきます。
7	現状と課題	2	(1)	4	記載内容の修正	「図2.人口増減の推移」の表現について左下の人口増減の記述の「-200以下」は、マイナスがついているので、「-200人以下」の方がいいのではないかと。	ご意見を踏まえ、図2の記載を修正します。
8	現状と課題	2	(1)	6	少子化に関する事	少子化の中でメリットがあるのか疑問である。	少子化については、地区の現状及び課題として指針の6ページなどに記載しており、そうした課題に対応したまちづくりを進めていくこととしております。
9	現状と課題	2	(1)	8	住みたい街ランキングに関する事	指針8ページの住みたい街ランキングについて、平岸の何に魅力を感じているのか。そのような点を今後も残し、発展させていくことが必要ではないか。 (他 住みたい街ランキングに関する意見1件)	平岸の魅力について、ワークショップにおいては、都心へのアクセスの良さ、安心して暮らせる地域であること、豊富な地域資源を有することなどが挙げられており、指針の9ページ、12ページなどに記載しております。指針に基づき、こうした魅力活かしながらまちづくりを進めていきたいと考えております。

No.	項目 (指針の構成との関係)	章	節	ページ	意見の 分類	意見	回答
10	現状と課題	2	(2)	10	地区の課題 (路上駐車 に関するこ と)	<ul style="list-style-type: none"> ・片側2車線のうち歩道側はほぼ駐車帯と化しており、自動車の通行の支障となるとともに事故の誘発要因になっている。駐車禁止を厳しくし、景観の維持に寄与すべき。 ・対象とするエリアは南北及び東西を結ぶ幹線道路があり、多くの店には駐車スペースがなく、他の交通の妨げとなるばかりか事故の原因となりかねない。 ・平岸通の路上駐車をなくす活動やルールの運用が必要である。 (他、路上駐車等に関する意見2件)	<p>ご意見を踏まえ、平岸通などの路上駐車のついて、地区の課題として本指針10ページに以下のとおり追記いたします。</p> <p>10)平岸通などに路上駐車がが多く、通行の支障になっている</p>
11	現状と課題	2	(2)	10	地区の課題 (雪に関する こと)	<ul style="list-style-type: none"> ・KKR医療センター周辺の除雪について、利用者に配慮して欲しい。 ・平岸通は、民地の雪を道路に出して一車線は完全にふさがっている。 ・指針の中で除排雪について触れられていないのは残念である。 	<p>ご意見を踏まえ、冬期の雪による歩行環境の悪化について、本指針10ページに以下のとおり追記いたします。</p> <p>6)冬期の雪による歩行環境の悪化が見られる歩道など、歩行環境が十分でない道路における歩きやすい空間づくりが必要である。</p> <p>また、ご意見については関係部局と共有し、今後の参考とさせていただきます。</p>
12	現状と課題	2	(2)	10	高齢化に関する こと	<p>高齢化が悪い様に捉えてしまう。高齢者が住みやすい場所があることによって、年齢関係なく魅力的なまちになると思う。</p>	<p>ご意見を踏まえ、10ページの地区課題について、該当箇所の記載を修正します。</p> <p>10)高齢者や若者など、誰もが住みやすい環境づくりが必要である。</p>
13	現状と課題	2	(2)	10	駐車場に関する こと	<p>駐車場は低利用とはいえないと思う。路上駐車対策として重要であるため、低利用の方向性を修正してほしい。</p>	<p>ご意見のとおり駐車場は地区にとって重要な施設であることを踏まえ、10ページの当該箇所の記載を修正します。</p> <p>7)駐車場は地区にとって重要な施設であるが、配置や景観に関する配慮が必要である。</p>
14	現状と課題	2	(2)	10	人が集まる 場づくりにつ いて	<p>人が集まる場づくり、拠点となりうる場所として、札幌市で使える可能性のある場所は限られており、民間頼みでは難しい面が多いように思う。</p>	<p>ご意見のとおり、札幌市で使える場所は限られていることから、民間開発の機会などをとらえ、人が集まる場づくりなどを進めることとしております。</p>
15	対象区域	3	-	11	開発に関する こと	<p>人間の心理的にもっと奥へというものがあるため、他地区との差別化を図るため、幹線道路沿いではなく、一本入った路地などの開発に考え直してはどうか。</p>	<p>本指針では、土地利用の考え方やワークショップの意見などを踏まえ、特に人の往来の多い平岸通、白石・中の島通を重点区域としております。ご意見のとおり、路地などの魅力向上も重要な観点であることから、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
16	目指す姿・方針	4	(2)	13	施設や店舗に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・平岸駅の交差点周辺は、入店しやすい店舗、滞在しやすい店舗が少なく、以前よりにぎわいを感じない。地下鉄出入口がある建物が商業施設を絡めた建物になることで、地域活性化の起爆剤になると思う。 ・商業施設が少なく、核になる施設がない。 ・家族で入れるようなお店が少ないことは問題だと思う。 ・駅に直結しているスーパーがあるが、憩いの場所がないため、駅近くに喫茶店などがあると便利である。 ・魅力ある店舗や利便施設、シンボルとなる施設の誘致や開業支援など、にぎわいが溢れるまちづくりを期待している。 (他、施設や店舗等に関する意見 12件)	<p>ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。</p>
17	目指す姿・方針	4	(2)	13	商業振興に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の活性化を図るのであれば、思い切って新規事業者に助成金を出したり、空きスペースを提供してはどうか。 ・事業者等が平岸に出店等をしたくなる助成(特典)を特例として設けることはできないだろうか。 	<p>ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。</p>
18	目指す姿・方針	4	(2)	14	子どもを対 象とした活 動に関する こと	<p>子ども食堂や学習支援について、住民で関心を持って応援したい。</p>	<p>ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。</p>

No.	項目 (指針の構成との関係)	章	節	ページ	意見の 分類	意見	回答
19	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(1)	15	空きスペースの活用	目指すべきまちづくりを実現する取組に「地域内の空き地やビルの空きスペースの活用により、人々が集う場の創出を図り、積極的に活用する」とあるが、次ページ以降に記載してある内容は、建築物・工作物・みどりに関する事項のみである。	本指針の18ページからは、「地域の魅力を高めるまちづくりのルール」について記載しております。空き地や空きスペースの活用については、ルールとしての記載はしていませんが、地域にとって必要な取組であることから、まちづくりの取組として記載しております。
20	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(1)	15	外国人観光客との交流の場の創出	外国人観光客との交流の場を創出する点については、文化の相違などを考えて慎重な対応を望む。	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
21	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(1)	15	地域で取り組むまちづくり活動など	・精進川について、散策路の整備を進めてほしい。 ・子どもが集まるイベントの実施などにより、自然に親しむ環境づくりを進めてはどうか。 ・住民で協力して、精進川をホテルの住みやすい環境にできないか。 (他、精進川に関する意見 3件)	ご意見の観点は重要と考えており、本指針16ページに、「精進川など、地域資源を活用した多世代交流の促進」を位置付けています。また、ご意見については、関係部局と共有するとともに、今後の参考とさせていただきます。
22	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(1)	16	平岸らしさの創出	平岸から世界に向けて発信していたハドソンがなくなって寂れてしまった。ハドソンが残したIPは未だに世界的に有名なので、発祥の平岸を再確認し、KONAMIに帰ってきてもらうことを考えたい。	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
23	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(1)	16	新たな名物の創出	「地域を盛り上げる新たな名物の創出、活用を推進する」について、りんごのオブジェや絵をちょっとした所にちりばめ、りんごを見つけて平岸の散策を楽しめるようにしてはどうか。	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
24	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(1)	16	地域の情報発信に関すること	・FacebookやInstagramで平岸地区の色々な情報を知ることができるが、もう少し平岸駅周辺などの詳細な情報があると良い。 ・平岸商店街振興組合や周辺の学校などの地域的に活動している団体と連携し、情報やイベントなどを共有し、それぞれSNSなどで発信すれば認知度が増すと思う。各店のイベントや新メニューなどを、発信できるSNS担当の方が居れば理想的だと思う。 ・スポーツや文化芸術など、地域をあげて若い人達を応援していくために、今以上に広報に掲載、大会等の情報を発信していくべき。 (他、情報発信等に関する意見 3件)	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
25	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(2)	18	セットバック(壁面の後退)に関する事	・安全、安心な歩行空間は健常者にとっても良いし、障がいがある方も外に出やすくなると思う。また、休憩できるスペースがあると良いと思う。 ・平岸通に隣接する建築物・工作物のセットバックはとても良い施策だと思う。 ・爆発事故により更地になった土地をオープンスペースあるいはセットバックのモデル地域にしてはどうか。 (他、セットバックなどによるオープンスペースの創出に関する意見 1件)	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
26	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(2)	18	セットバック(壁面の後退)に関する事	民地のセットバックは良いと思うが、冬季の利用方法が資料から見えてこないと感じる。	ご意見を踏まえ、冬期における空地の役割について、18ページに追記します。 〈解説〉 特に、歩行空間が狭くなる冬期間において歩行時の安全性が高くなることが期待されます。また～
27	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(2)	18	セットバック(壁面の後退)に関する事	通りに面する建築物等のセットバック(後退)とあるが、新しく建てるものは良いが、既存の建物をけずってまで歩道を広げなくても良いと思う。	「解説」に記載しているとおり、建築物等を新築する際にセットバック(後退)し、活用可能な空間を設けるよう促すルールとしています。

No.	項目 (指針の構成との関係)	章	節	ページ	意見の 分類	意見	回答
28	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(2)	19	駐輪場に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・平岸駅周辺の駐輪場が不足しており、歩道に雑然と駐められた自転車が歩行者の妨げになっている。何とかしてほしい。 ・地下鉄駅近くにもっと駐輪場を増やしてほしい。 ・駐輪場の運営について、古い自転車の放置が続いている。使用料金の徴収を考えてもいいのではないかと。 <p>(他、路上駐輪、駐輪場等に関する意見6件)</p>	ご意見の観点は重要と考えており、本指針10ページに課題として記載するとともに、19ページに、まちづくりのルールとして「多くの人々が利用する施設等には、適宜、駐車場や駐輪場を設けるようにしましょう」と記載しています。また、ご意見については、関係部局と共有するとともに、今後の参考とさせていただきます。
29	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(2)	21	夜間景観に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事で帰りが遅くなったりした時には周りが暗く不安になる。 ・屋外照明設置時、点灯時間や色などがある程度統一できないか。 ・平岸駅から米里・行啓通間について、オフィスなどが多いため夜間人通りが少なく、防犯上良くないと思う。 <p>(他、夜間景観等に関する意見1件)</p>	ご意見の観点は重要と考えており、本指針21ページに、まちづくりのルールとして「夜間景観に関する事項」を位置付けています。また、ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
30	目指すべきまちづくりを実現する取組	5	(2)	22	広告物に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道に幟、旗、看板の掲出、掲示をすることを禁止すべきである。また、看板等広告物の掲出には、品位ある景観に配慮した広告物の位置、規模、色や形にしてほしい。 ・平岸通には立て看板の歩道へのはみ出しが見られ、歩行者の安全や町的美観を損なうため指導が必要である。 ・商店街の看板の素材やデザインを統一できないだろうか。 <p>(他、広告物等に関する意見2件)</p>	ご意見の観点は重要と考えており、本指針22ページに、まちづくりのルールとして「広告物等に関する事項」を位置付けています。また、ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
31	参考意見(関係部局等との連携に関するもの)	-	-	-	道路整備などに関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車が危険なため、もう少し歩道を広くできないだろうか。 ・平岸駅周辺の主要道路をロードヒーティングにしたいと思う。 ・電柱の地中化を進めてはどうか。 ・駅周辺の街灯について、平岸として特長を出した街灯を新設、整備してはどうか。 ・平岸通を国道から市道に変更できないだろうか。 <p>(他、道路整備等に関する意見6件)</p>	
32	参考意見(関係部局等との連携に関するもの)	-	-	-	路上喫煙などに関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・歩きたばこ、歩道脇での喫煙が散見され、子どもや妊婦、非喫煙者にとっては非常に迷惑である。誰もが訪れ環境と景観にマッチするよう、対象地域を屋外禁煙地区とすべきである。 ・たばこの投げ捨てがとても多く、平岸駅周辺も歩きたばこ禁止にしてほしい。 <p>(他、たばこ等に関する意見1件)</p>	ご意見については、関係部局と共有し、今後の参考とさせていただきます。
33	参考意見(関係部局等との連携に関するもの)	-	-	-	平岸通について	ワークショップにおいて複数の方から何度か指摘があった平岸街道が国道であることが地域発展の弊害となっていると思われる。また、国道本来の施設目的から考えても国道453号(現平岸街道)を豊平川河川道路に変更することが望ましいのではないかと。	
34	参考意見(関係部局等との連携に関するもの)	-	-	-	保育園の整備の要望	平岸はとても人気がある地域であり、便利で住んでいたい地区であるが、こんなにも保育園が不足していると若い世代の定着は難しい。平岸駅付近に保育園をつくってほしい。遠くの保育園に空きがあっても通勤のことを考えると、難しく、早急に対応してほしい。	
35	参考意見(関係部局等との連携に関するもの)	-	-	-	公園の利用度を高める取組	公園の利用度が少なく、周辺の既存施設と協力して利用度を高めていく必要がある。保育園、幼稚園などを併設することも考えてはどうか。	

No.	項目 (指針の構成との関係)	章	節	ページ	意見の 分類	意見	回答
36	参考意見(関係部局等との連携に関するもの)	-	-	-	公園へのトイレの設置	公園の数は今のままでいいと思うが、トイレの常設と個性ある公園を希望する。	ご意見については、関係部局と共有し、今後の参考とさせていただきます。
37	参考意見	-	-	-	教育に関する こと	札幌市として、最低限の教養、一般常識は身に付けられるよう、子ども達の教育にはより一層、力を入れてほしい。	ご意見については、今後の取組を進める上での参考とさせていただきます。
38	参考意見	-	-	-	町内会活動の 促進	町内会活動の促進に、金銭等の町内会員への報酬制を考えても良いのではないかと	
39	参考意見	-	-	-	ゴミ捨て場 に関する こと	ゴミ置き場は道路から見える位置への設置を継続して欲しい。	
40	参考意見	-	-	-	開発に関する こと	・平岸通沿道の建物の老朽化が進んでおり、安心して暮らせる落ち着いたある街として再開発を進めてほしい。 ・平岸駅周辺(2条8丁目交差点付近)の開発や、爆発事故のあった箇所の整備などが必要ではないか。 (他、平岸駅周辺の開発に関する意見2件)	
41	参考意見	-	-	-	騒音の問題	騒音の問題について、もっと住み良いまちづくりを推し進めるに伴い、地域住民に周知してほしい。	
42	参考意見	-	-	-	歩行空間に 関すること	地下鉄平岸駅の2番出口のバス待合室ではない方の出入り口について、扉の前が若干傾斜して冬は特に危ないため、改善してほしい。	
43	参考意見	-	-	-	ゴミ捨て場の 美化	カラスを駆除し、これ以上増やさないようにするべき。ゴミ捨て場を美化し、荒らされないよう工夫が必要である。街灯のある所の樹木を伐採すべき。	
44	参考意見	-	-	-	監視カメラの 設置	安心して暮らせる環境作りについて、昨今の事件や事故の多発を防止するため、監視カメラを常設して欲しい。	
45	参考意見	-	-	-	マンションへのエレベーターの設置について	高齢者が増加してきているとのことだが、足や腰が弱ってくる人が多くなり、法律でエレベーターが無いような建物に住んでると不便を感じると思う。4階建てのマンションでもエレベーターをつけて欲しい。	
46	ワークショップに関する意見	-	-	-	ワークショップに関する こと	平岸未来づくりワークショップはなぜ平日開催なのか。	